

令和5年度 地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史B	単位数	4単位	年次	3年次
使用教科書	詳説日本史 改訂版 (山川出版社)						
副教材等	図説日本史通覧 (帝国書院)						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・歴史的事象に対して『なぜ』の視点を持てるようにしてください。
- ・歴史を背景にして、現在とこれからの日本のあり方について考えられるようになりましょう。
- ・各時代における我が国と諸外国との政治的、経済的、文化的な接触・交流が、我が国の歴史と文化の展開にどのような作用を及ぼしたかを考察できるようになりましょう。

2 学習の到達目標

我が国の歴史の展開を諸資料に基づき地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察させ、我が国の伝統と文化の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観 点 の 趣 旨	我が国の歴史の展開に関する関心と課題意識を高め、意欲的に追究し、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責任を果たそうとする。	我が国の歴史の展開から課題を見だし、国際環境と関連付けて多面的・多角的に考察し我が国の文化と伝統の特色についての認識を深め、国際社会の変化を踏まえ公正に判断し、その過程や結果を適切に表現している。	我が国の歴史の展開に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	我が国の歴史の展開についての基本的な事柄を、国際環境と関連付けて総合的に理解し、その知識を身に付けている。
評 価 方 法	ワークシート レポート 〔主題学習〕 振り返りシート	定期考査 ワークシート 〔主題学習〕 レポート 報告会での発表内容	定期考査 ワークシート 〔主題学習〕 ポスター	定期考査 〔主題学習〕 内容のまとめり
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

※令和3年度以前入学生用

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	歴史へのアプローチ	○歴史と資料 大仏造立をめぐる歴史資料	○	○	○	○	<p>a:歴史的資料の特性とそこに記述されている内容に対し関心をもち、意欲的に追求しようとしている。</p> <p>b:歴史的資料の特性に着目して課題を見だし、それらの資料に基づいて歴史が叙述されていることと関連付けて多面的・多角的に考察している。</p> <p>c:歴史的資料の特性に着目し、諸資料を活用することを通して、資料に基づいて歴史が叙述されていることについて追究し考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>d:歴史的資料の特性に着目し、資料に基づいて歴史が叙述されていることと関連付けて理解し、その知識を身につけている。</p>	ワークシート
1学期	日本文化のあけぼの	<p>1 文化の始まり</p> <p>2 農耕社会の成立</p> <p>3 古墳とヤマト政権</p>	○	○	○	○	<p>a:日本の原始社会に関心をもち、意欲的に追究しようとしている。</p> <p>b:原始社会の形成と文化、古代国家の形成と文化の特色とその成立の背景から課題を見だし、東アジア世界との関係と関連付けて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>c:原始社会の展開と社会や文化の特色に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。</p> <p>d:原始社会の展開、文化の特色とその成立の背景についての基本的な事柄を、東アジア世界との関係と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。</p>	定期考査 ワークシート

※令和3年度以前入学生用

1 学期	律令 国家の 形成	1:飛鳥の朝廷 2:律令国家への道 3:平城京の時代 4:天平文化 5:平安王朝の形成	○	○	○	○	a: 古代国家の展開と社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究している。 b: 古代国家の推移、文化の特色とその成立の背景及び中世社会の萌芽から課題を見だし、東アジア世界との関係と関連付けて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している c: 古代国家の推移と社会や文化の特色に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:古代国家の推移、文化の特色とその成立の背景及び中世社会の萌芽についての基本的な事柄を、東アジア世界との関係と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	定期 考査 ワーク シート
1 学期	貴族 政治と 国風 文化	1:摂関政治 2:国風文化 3:地方政治の展開と武士	○	○	○	○	a:平安時代の摂関政治・国風文化に関心をもち、意欲的に追究しようとしている。 b: 摂関政治の成立理由や、同時に地方政治が大きく転換した背景などを考察し、自らの考えを適切に表現している。 c: 絵巻物などの絵画資料を活用し、情報を適切に読み取ることで、衣食住などに関して平安時代の貴族がおくっていた生活のイメージを具体的に描いている。 d:摂関政治の特色、国風文化、地方政治の展開と武士について理解し、基本的知識を身につけている。	定期 考査 ワーク シート

※令和3年度以前入学生用

1学期	中世の社会の成立	1. 院政と平氏の台頭 2. 鎌倉幕府の成立 3. 武士の社会 4. 蒙古襲来と幕府の衰退 5. 鎌倉文化	○	○	○	○	a: 中世国家の形成と成立、社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究している。 b: 中世国家の成立や社会の仕組み、文化の特色とその成立の背景から課題を見だし、宋・元など東アジア世界との関係と関連付けて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 中世国家の成立と社会や文化の特色に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d: 中世国家の成立と社会の仕組み、文化の特色とその成立過程についての基本的な事柄を、宋・元など東アジア世界との関係と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート
1学期	武家社会の成長	1: 室町幕府の成立 2: 幕府の衰退と庶民の台頭 3: 室町文化 4: 戦国大名の登場	○	○	○	○	a: 中世社会の展開と社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究している。 b: 中世社会の多様な展開、文化の特色とその成立の背景から課題を見だし、東アジア世界との関係と関連付けて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 中世社会の多様な展開と文化の特色に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d: 中世社会の多様な展開、文化の特色とその成立過程についての基本的な事柄を、東アジア世界との関係と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート

※令和3年度以前入学生用

2 学 期	幕 藩 体 制 の 動 揺	1幕政の改革 2宝暦・天明期の文化 3幕府の衰退と近代への道 4化政文化	○	○	○	○	<p>a: 幕藩体制の展開とその動揺と変容並びに社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究している。</p> <p>b: 幕藩体制の展開とその動揺と変容の特色、近世の都市や農山漁村における生活や文化の特色とその成立の背景から課題を見だし、東アジア世界との関係と関連付けて多面的・多角的に考察するとともに公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>c: 幕藩体制の展開とその動揺と変容、社会や文化の特色に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。</p> <p>d: 幕藩体制の展開とその動揺と変容、近世の都市や農山漁村における生活や文化の特色とその成立の背景、近代化の基盤の形成についての基本的な事柄を、欧米諸国のアジアへの進出と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。</p>	定期考査 ワークシート
-------------	---------------------------------	---	---	---	---	---	--	----------------

※令和3年度以前入学生用

3 学期	近代 日本と アジア	3市民生活の変容と大衆文化 4恐慌の時代 5軍部の対等 6第二次世界大戦	○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	a: 第二次世界大戦と日本の社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究している。 b: 対外政策の推移と戦時体制の強化など日本の動向と第二次世界大戦の関わりから課題を見だし、国際社会の動向、アジア近隣諸国との関係と関連付けて多面的・多角的に考察するとともに、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。 c: 第二次世界大戦と日本の社会や文化の特色に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d: 対外関係の推移と戦時体制の強化など日本の動向と第二次世界大戦の関わりについての基本的な事柄を、国際社会の動向、アジア近隣諸国との関係と関連付けて総合的に理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート
3 学期	占領 下の 日本	1占領と改革 2冷戦の開始と講和	○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	a: 占領下の政治や国民生活の特色に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究している。 b: 我が国の再出発及びその後の政治から課題を見だし、占領政策や諸改革と関連付けて多面的・多角的に考察するとともに、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。 c: 占領下の政治や国民生活の特色に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 d: 我が国の再出発及びその後の政治についての基本的な事柄を、占領政策と諸改革と関連付けて総合的に理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート

※令和3年度以前入学生用

3 学期	高度成長の時代	1 55年体制 2 経済復興から高度成長へ	○	○	○	○	○	<p>a: 独立後の政治・社会や国民生活並びに高度成長の特色に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究している。</p> <p>b: 我が国の再出発及びその後の政治や対外関係の推移から課題を見だし、平和条約と独立、国際交流や国際貢献の拡大と関連付けて多面的・多角的に考察するとともに、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に判断している。</p> <p>c: 独立後の政治・社会、経済の成長や国民生活の特色に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表にまとめている。</p> <p>d: 我が国の再出発及びその後の政治や対外関係の推移についての基本的な事柄を平和条約と独立、国際交流や国際貢献の拡大と関連付けて総合的に理解し、知識を身に付けている。</p>	定期考査 ワークシート
3 学期	激動する世界と日本	1 経済大国への道 2 冷戦終結と日本社会の動揺	○	○	○	○	○	<p>a: 現代の社会や国民生活の特色に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究している</p> <p>b: 現代の世界と日本から課題を見だし、国際交流や国際貢献の拡大と関連付けて多面的・多角的に考察するとともに、国際社会の変化を踏まえ公正に判断を適切に表現している。</p> <p>c: 現代の社会や国民生活の特色に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。</p> <p>d: 現代の世界と日本についての基本的な事柄を、国際交流や国際貢献の拡大と関連付けて総合的に理解し、その知識を身に付けている。</p>	定期考査 ワークシート

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 思考・判断・表現
c: 資料活用の技能 d: 知識・理解

※ 年間指導計画（例）作成上の留意点

- ・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。